



Ver.1.02
8020312101C



THE GOLF WATCH **sport**

ザ・ゴルフウォッチ スポルト 取扱説明書

取扱説明書にはケガや事故を未然に防ぐために守っていただきたいこと、正しい使用のためにご理解していただきたいこと、末永くご使用していただくための大切な情報が書かれています。本製品の誤った使用により生じた本製品の故障、不具合またはお客様が被られた損害につきましては、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。取扱説明書の最新版は弊社webサイトに掲載しております。

- 本取扱説明書の記載内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。また、記載内容については予告なしに変更することがあります。
- 本取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう保管してください。
- 説明中に表示されているコース名等の情報は一例です。実際と異なる場合があります。
- 取扱説明書と保証書はスポルト及びスポルトプラス共通です。

パッケージ内容

- ・ザ・ゴルフウォッチ スポルト 本体 ——— 1台
- ・クリップ型充電/通信ケーブル ——— 1本
- ・取扱説明書(本書) ——— 1冊
- ・保証書 ——— 1枚

目次

安全上のご注意	3
使用する場所について	5
使用上のご注意	6
免責事項	9
ご使用の前に	
ザ・ゴルフウォッチ スポルト 本体	10
クリップ型充電/通信ケーブル	11
充電方法	12
バッテリーについて	13
リセット方法	13
電源オン/オフ	14
時刻合わせ	15
モードについて	16
GPS キャディーモード	
画面の見方	17
GPS キャディー開始	18
GPS キャディーの流れ	19
ゴルフメニュー	21
メインターゲット設定	21
サブターゲット表示	22
スコア記録	23
飛距離計測と地点登録	23
ハザード情報画面	24
ホール切替	25

スコア編集	25
ピン位置(スポルトプラスのみ)	26
コンパス校正(スポルトプラスのみ)	26
時刻確認	26
GPS キャディー終了	26
GPS ステータス	27
再フルオートコースプレイ	27
グリーン方向表示(スポルトプラスのみ)	28
スタンスチェック(スポルトプラスのみ)	29
ピン位置設定(スポルトプラスのみ)	31
時計モード	
時計画面	33
スタートメニュー	33
スコア履歴	34
ショット履歴とスコアデーター括削除	34
スタンスチェック(スポルトプラスのみ)	35
コンパス校正(スポルトプラスのみ)	35
システム設定	
設定項目	36
PCとの通信機能	37
スマートフォンとの通信機能(スポルトプラスのみ)	38
ペアリング	39
故障かなと思ったら	40
お問い合わせ	42
製品仕様	42

安全上のご注意

表示	表示の意味
 禁止	禁止事項(行ってはならないこと)を示します。具体的な禁止内容は、文章等で説明します。
 指示	指示事項(必ず行わなければならないこと)を示します。具体的な指示内容は、文章等で説明します。

 **危険** 「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が非常に高いこと」を示します。

 本製品の誤った使用により生じた故障や不具合、またはお客様が被られた損害につきましては弊社はその責任を負いかねますので、予めご了承ください。

 強い衝撃を与えたり、火のそばや炎天下等での充電や放置はしないでください。電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

 **警告** 「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されること」を示します。

 本製品が破損または腐食等で鋭利になった場合はケガをする恐れがありますので、ただちに使用を中止してください。

 お客さまご自身や弊社修理以外の方による分解・改造・修理はなさないでください。火災や感電等の事故の原因となります。

 本製品に異物が混入したり、水没したり、煙が出たり、異臭がする場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。使用を継続すると火災ややけど、あるいは感電等の事故の原因となります。

 本製品の充電や通信の際は必ず付属の専用ケーブルを使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると、発熱や発火、破裂等により火災ややけど等の事故の原因となります。

 著しく高温となる場所で本製品を長時間放置しないでください。真夏の車内の温度は60℃以上の高温となり、本製品の故障の原因となります。また、このような高温化では内蔵されたリチウムイオン電池に発熱、発火、液もれ等が発生し、火災、やけど、けが等の事故や車内の備品の汚損の原因となります。

 部品等の誤飲等による事故の防止のため、バッテリーやネジ、包装用のビニール袋(以下部品等とする)は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、これらの部品等を誤って飲み込んだ場合は、直ぐに医師にご相談ください。

 本製品の動作中または充電中に、布団や衣類をかけないでください。本製品から発生する熱が放熱されず、故障や火災、やけど等の事故の原因となります。

 本体の充電/通信端子および専用ケーブルの充電/通信端子に金属を触れさせないでください。端子間がショートして感電する恐れがあります。

 心臓ペースメーカー等の医療機器をご利用のお客様は、医療用機器への影響を医療電気製造業者や担当医師にご確認ください。

 ゴルフカート運転中は、使用しないでください。事故の原因となります。

 病院内や航空機内等、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器等が誤動作する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

 本製品のBLE通信では2.4GHz帯の周波数を使用しており、同じ周波数帯を他の機器で使用されている場合があります。電波干渉が発生する場合は使用場所の変更や本機のBLE通信をオフにしてください。(プラスのみ)

 **注意** 「使用事項を守らない場合、使用者が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があること」を示します。

 本製品を着脱する際には、バックル等で手や指を傷つけないようにしてください。

使用する場所について

- お風呂やシャワー等浴室ではご使用しないでください。本機の防水基準を超えるために浸水する可能性があります。
- 屋内等GPS電波の届かないところではGPSキャディーモード、GPS時刻修正機能はご利用できません。
- GPS距離精度は周辺環境(山、樹木、建物等の陰になる場所)や気象の状態、その時のGPS衛星システムの状態によって一時的に劣化することがあります。これは本機の故障ではありません。

使用上のご注意

- 初めてご利用になる場合、しばらくご利用にならなかった場合、初期化やリセット操作の後はGPSが捕捉されるまで10分以上かかる場合があります。
- 本製品を手や遮へい物で覆ったりすると、電波が受信できなくなり、正しい動作をしないことがあります。
- 使用前には必ず充電を行ってください。充電が不十分だと、プレイ途中で電源が切れてしまうことがあります。
- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えることのないように取り扱ってください。破損や故障、誤動作の原因となります。
- 本製品に汚れが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい時は、中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ったうえ、乾いた布で空拭きしてください。
- アルコール、シンナー等の有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、本製品の外装を侵食する恐れがありますので使用しないでください。
- 本製品を保管する際は直射日光が当たる場所や高温・多湿の環境下で保管することは避けてください。
- コースデータのグリーンセンターやエッジポイントは当社が独自に定めたものです。ゴルフ場が定めたポイントと異なる場合があります。
- コースデータはゴルフ場の定義に合わせて作成しております。複数の9ホールで定義されたコースの場合、9ホール単位毎のコースデータとしております。

●本機はリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はご利用環境にもよりますが、約 500 サイクルの充放電で 50 ～ 60% の容量に劣化します。充電しても利用時間が短くなった場合はバッテリーの交換が必要です。

●バッテリーは空の状態で長期間放置すると、過放電をして再充電できなくなる場合があります。ご利用にならない場合でも定期的に (1 ヶ月毎) に充電を行ってください。

●GPS キャディーモードのご利用前には必ず充電を行ってください。

●コースデータは実測や測量用航空写真データを基に作成しておりますが、作成時期によってはコースの改修等によりコースデータに差異が生じ、距離表示に誤差が出る場合があります。

●ゴルフ場の改修や改名により、実装コースデータと実際のデータが異なる場合があります。

●充電は高温下や低温下で行わないでください。充電可能温度範囲は 0℃ ～ +45℃ です。

●ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこり等の気づかない汚れで衣類の袖口等を汚す場合があります。

●体質により、かゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じた時は、ご使用をおやめいただき専門医にご相談ください。

●本体の使用後は水分や汗等が付着したままにならないよう、乾いた布で拭いた後保管してください。本体の材質が劣化し、故障の原因となります。

●本体及びクリップ型充電/通信ケーブルには磁気を帯びたものを近づけないでください。故障の原因となります。

●ザ・ゴルフウォッチ スポルトは、ゴルフ用時計型の GPS キャディーとして、雨対策の仕様になっております。各条件のもとでは試験をパスしておりますが、実際のご利用環境では試験条件を満たしていない場合があります。

- ・本機の防水性能は常温の真水、水道水、雨滴のみに対応しております。その他の液体がかかった場合は防水性能が低下する恐れがあります。
- ・本機を水中に入れないでください。
- ・本機をつけてお風呂に入ったり、シャワーをあびたりしないでください。
- ・本機は強い雨の中で使用しないでください。
- ・湿気の多い場所に長時間放置しないでください。
- ・本機を長期間ご使用された場合は、防水ゴムの劣化等により、防水性能が低下します。
- ・クリップ型充電/通信ケーブルは防水性能を有しておりません。
- ・本機を分解しないでください、防水性能が低下します。
- ・急激な温度変化 (暖 → 冷) を与えますと、一時的に結露により保護ガラスに曇りが生じる事がありますが、常温に戻れば結露がなくなり性能への影響はありません。

●長期間ご使用にならない場合は電源をオフにして保管してください。

●本体の液晶は反射型のため、明るい場所で画面を確認してください。

- スポルトプラスの場合、技術基準適合証明を受けた製品となっておりますので、使用される場合は以下の点にご注意下さい。
 - ・裏面の技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。
 - ・海外では BLE 通信をオフにしてください。

●スポルトプラスの場合、GPS 距離計の使用が許可されているかを主催者様に確認の上、スタンスチェックの機能設定をオフにしてからご使用ください。

●本機のスタンスラインとはショット時の胸のラインを意味します。

免責事項

- 地震・雷・風水害・塩害・ガス害等の自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、本製品の改造、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことによって生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器やソフトウェア等の組み合わせによる誤動作や動作不能等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お買上げ後の落下等による衝撃や、水没により生じた故障や損傷に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の修理の際に、記憶していたデータが変化・消失することがあります。あらかじめご了承ください。変化・消失したデータの補償はいたしません。
- 保証期間内であっても、取扱説明書や保証書等に記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損等が起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。
- ご購入一年以内であっても、保証書の提示がない場合や保証書に必要な事項の記載がない場合は、無償保証の対象とはなりません。

ご使用の前に

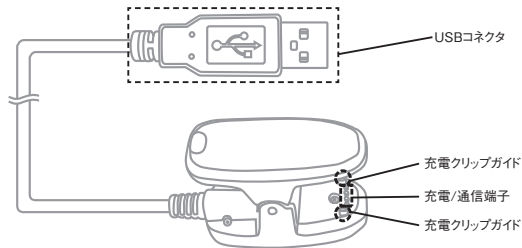
ザ・ゴルフウォッチ スポルト 本体



※イラストはスポルトプラスのものです。

- ①MENU/BACKキー
 - ・(長押し) 電源オン/オフ
 - ・メニュー表示
 - ・前画面に戻る
- ②PAGEキー
 - ・次ページ表示
 - ・ハザード距離表示
 - ・(長押し) BLEオン/オフ
 - ※スポルトプラスのみ
- ③プラスキー
 - ・カーソル上移動
 - ・スコアを増やす
 - ・ショット位置登録
- ④マイナスキー
 - ・カーソル下移動
 - ・スコアを減らす
- ⑤OKキー
 - ・決定
 - ・飛距離/ サブターゲット切替

クリップ型充電/通信ケーブル



充電クリップを先に本体に接続してから、USBコネクタをパソコン、または専用AC充電器に接続してください。

※データ通信中に充電/通信端子が外れますと、データが正常に書き込まれずに動作しなくなってしまうことがあります。端子はガイドに合わせて確実に接触していることを確認して、通信を行ってください。また、通信中に誤って端子が外れないように安定した場所でケーブルやクリップをセットし、通信終了まで触れないようにしてください。

充電方法

※注意 クリップ型充電/通信ケーブルのUSBコネクタを先につながないでください。

購入後、ご利用の前に必ず充電を行なってください。

① 充電クリップをつまんで開いてください。

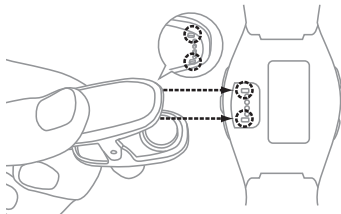
② 充電クリップのガイドが本体のガイド穴に入るように、クリップで本体を挟んでください。

③ 充電クリップがガイド穴に入っていることを確認したら、USBコネクタをパソコンのUSBポートまたは専用AC充電器に接続してください。

④ 充電中は、本体画面のバッテリーアイコンがアニメーションします。充電完了まで3時間程度かかります。



⑤ バッテリーアイコンのアニメーションが停止したら、充電完了です。先にUSBコネクタを抜いてから、充電クリップを外してください。



バッテリーについて

本製品はリチウムイオン電池を使用しており、満充電からの連続動作時間の目安は、以下になっております。

・GPSキャディーモード……………約 10時間

※動作時間は使用状況により異なります。

●バッテリー残量が少ない状態で長期間放置しておくと、自然放電により過放電状態となって、充電開始まで時間がかかる場合や、充電ができなくなる場合があります。ご利用後は充電し、ご利用にならない場合でも定期的(約1ヶ月毎)に充電をしてください。

●充電はパソコンのUSB端子や専用充電器のみ動作の保証をしております。

リセット方法

MENUキーとPAGEキーとマイナスキーの3つを同時押しすると、CPUをリセットして電源オフの状態になります。

※万一、画面がフリーズして動作しなくなったときはリセットをお試しください。ボタンの多重押し等思わぬ動作が生じた場合に、稀にフリーズすることがありますが機器の故障ではございません。



電源オン/オフ

■電源オン

①充電ケーブルを外して、MENUキーを長押しします。

②起動画面が表示され、時計画面が表示されます。

※電源オン直後はGPS時刻修正を自動で開始しますので、GPS信号が受信できる場所に移動してください。



■電源オフ

①MENUキーを長押しすると、電源オフ確認画面が表示されます。

②電源オフを選ぶと、終了画面が表示され画面表示が消えます。



時刻合わせ

電源オフすると現在時刻はリセットされます。電源オン直後のみ、GPS時刻修正を自動で開始します。使用中の時刻合わせは以下の手順で行ってください。

※時刻合わせをする時は、充電ケーブルを外してください。



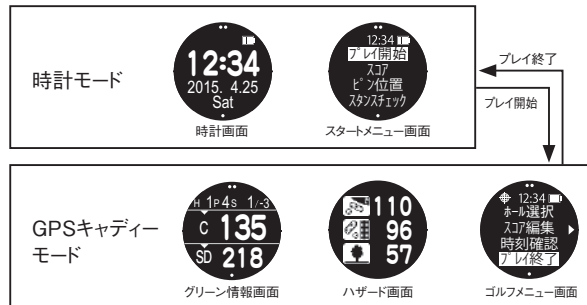
- ①MENUキーを押してシステム設定画面を選び、GPS時刻修正を選んでください。
- ②GPS捕捉中は天空の開けた場所へ移動して、受信完了になるまでお待ちください。
- ③GPS捕捉が完了すると時刻が修正されます。正しく表示されているか確認してください。



モードについて

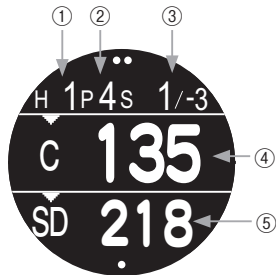
本機は時計モードまたはGPSキャディーモードの2つの状態があります。モードの変更はそれぞれのメニュー画面から行います。

- 時計モード 時計画面、スコア管理、システム設定
 - GPSキャディーモード グリーン距離表示、ハザード距離表示、飛距離計測、ショット記録、スコア編集
- ※スポーツプラス 追加機能
グリーン方向表示、スタンスチェック、コンパス校正、ピン位置表示、BLE通信



GPSキャディーモード

画面の見方 距離はヤード表記です。



グリーン情報画面
(1グリーン表示)

※『***』が表示されている場合はGPSが捕捉できていません。
※グリーンターゲット近傍では『Near Target』と表示されます。
※ヤードは「999」まで表示します。

①ホール番号

②パー数

③ホール打数/トータルスコア
※トータルスコアはゴルフ場のパー数を引いた値です。

④メインターゲット距離
【センター(ピン位置) / フロント】



⑤飛距離 / サブターゲット距離【フロントorセンター(ピン位置) / バック】



2グリーンでは左右同時に各距離を表示します。

GPSキャディー開始

※プレイ前日に充電を行い、GPS捕捉のためプレイの10分前に天空の開けた場所でGPSキャディーを開始してください。

- ①MENUキーを押してスタートメニュー画面でプレイ開始を決定します。
- ②GPS捕捉を行います。捕捉が完了すると付近のコース検索を行います。コースが検出された場合はホール検索に進みます。コースが検出されなかった場合は手動コース選択に進みます。

■フルオートプレイ

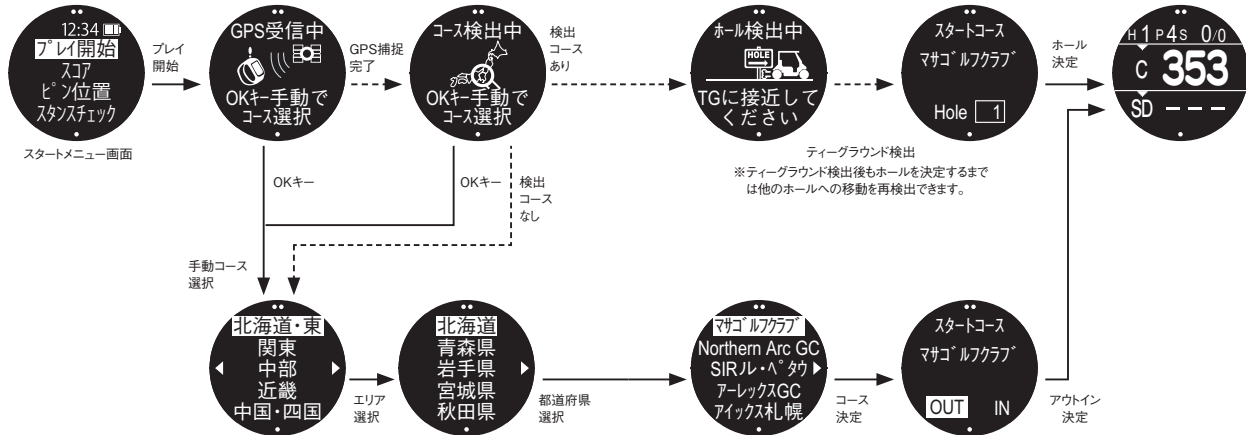
- ①ホール検索画面が現れたら、プレイするホールのティーグラウンドに近づいてください。
- ②ティーグラウンドが検出されると、ホール番号が表示されます。OKキーを押すとホールを決定し、グリーン情報画面を表示します。

■手動コース選択

- ①GPS捕捉中 / コース検索中にOKキーを押すとエリア選択画面を表示します。
- ②エリア→都道府県→コース名の順に選択/決定してください。
- ③18ホールコースの場合はOUT/INを選択/決定してください。グリーン情報画面を表示します。

GPSキャディーの流れ

---> 自動遷移
 —> 手動遷移



ゴルフメニュー

グリーン情報画面でMENUキーを押すと、ゴルフメニュー画面が表示され、ホール選択、時刻確認、スコア編集、ピン位置、プレイ終了、GPS再捕捉、コンパス校正、GPSステータス、システム設定の各画面をプラス/マイナスキーで選択してOKキーで決定することができます。



メインターゲット設定

グリーン情報画面に表示されるメインターゲットを設定できます。システム設定からメインターゲットを選択し、グリーン情報画面の中央に表示されるメインターゲットをC (センター) / F (フロント) に設定できます。



サブターゲット表示

グリーン情報画面でOKキーを押すと、サブターゲットを切り替えることができます。

【例】メインターゲットにグリーンセンターを設定すると、サブターゲットにフロントエッジ、バックエッジが表示されます。



【例】メインターゲットにフロントエッジを設定すると、サブターゲットにグリーンセンター、バックエッジが表示されます。



※グリーンターゲット近傍ではメインターゲット表示は「Near Target」、サブターゲット表示は「Near」と表示されます。

スコア記録

グリーン情報画面でプラスキーを押すとスコアを一打加算します。また、マイナスキーを押すと一打減算します。

※プラスキーは飛距離計測時ショット地点登録も兼用。



飛距離計測と地点登録

グリーン情報画面では、ショット地点にてプラスキーを押すとショット地点が登録され、ボールまで移動すると画面下部の飛距離(SD)の値が変わり飛距離を表示します。新たに飛距離計測をする際はショット地点毎にプラスキーを押してください。

※飛距離の値は保存されません。



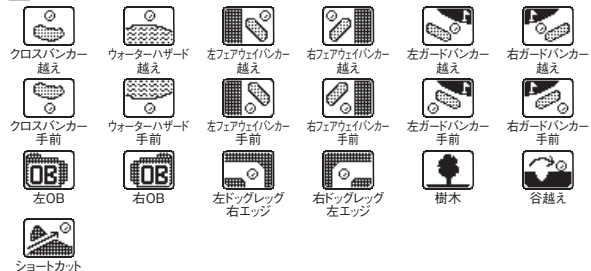
ハザード情報画面

グリーン情報画面でPAGEキーを押すと各ハザードまでの距離を表示します。ハザードが3ヶ所以上ある場合はさらにPAGEキーを押すと、2ページ目および3ページ目のハザード情報画面を表示します。さらにPAGEキーを押すと、グリーン方向画面を表示します。

※表示されるハザード情報は最大8ヶ所です。



ハザードアイコン



ホール切替

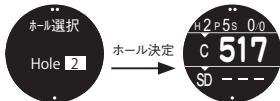
■自動ホール切替

ティーグラウンドに近づくと、自動的にホール番号が変わります。



■手動ホール切替

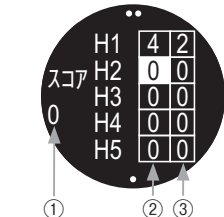
ゴルフメニューからホール選択を選択し、プラス/マイナスキーでホール番号を選択、OKキーで決定してください。



スコア編集

ゴルフメニューからスコア編集を選択/決定してください。編集したいホールを選んでホールのスコア→パット数の順番に入力を行います。プラス/マイナスキーで値を増減、OKキーで選択/決定します。

※未プレイホールはスコア編集できません。



①トータルスコア

※トータルスコアはゴルフ場のパー数を引いた値です。

②ホールのスコア

・ショット数+パット数を入力してください。

③パット数

ピン位置 (スポルトプラスのみ)

ピン位置設定方法はP31を参照ください。

ピン表示
ピン原点
位置入力
位置削除

コンパス校正 (スポルトプラスのみ)

コンパス校正方法はP35を参照ください。

手首を捻りながら8の字に回して下さい

時刻確認

ゴルフメニューから時刻確認を選択/決定すると、GPSキャディーを継続したまま時計画面を表示できます。お昼休みなどでプレイを中断する際にご利用ください。この画面ではGPSの受信を止めてバッテリー消費を抑えることができます。

※2時間以上この画面のままにすると、GPSキャディーに戻ったときに、GPSの捕捉に時間がかかる場合があります。



GPSキャディー終了

ゴルフメニューからプレイ終了を選択/決定します。プレイ終了時にスコアが保存され、時計モードに戻ります。



※スコアは最大10件まで保存することができます。プレイ終了時にスコアデータが満杯の場合は、最も古いスコアを削除して現在のスコアを保存します。

GPSステータス

ゴルフメニューで「GPSステータス」を選択すると、GPS受信状態を表示します。OKキーを押すたびに時刻表示と緯度経度表示を切り替えます。距離表示精度が悪く、以下の値が劣化している場合は機器の故障ではなく、周辺環境やGPS衛星システムの状態によるものと考えられます。場所や時間を変えて、GPSキャディーモードを再起動するか、ゴルフメニューの「GPS再捕捉」をお試しください。



hh:mm:ss: 現在時刻
N: 緯度・現在地の緯度を度分秒で示します。
E: 経度・現在地の経度を度分秒で示します。
R: GPS 衛星捕捉数・数値が大きい(6以上)ほど精度の良い測定ができます。
C/N: 信号レベル・数値が大きいほど精度の良い測定ができます。
DOP: 衛星配置による精度劣化度・数値が小さいほど精度の良い測定ができます。

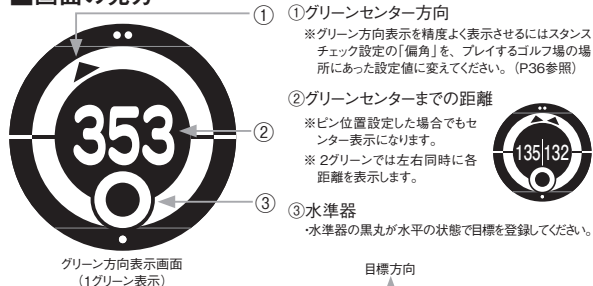
再フルオートコースプレイ

9ホールコースの場合、9番ホール終了後、自動で次にプレイする9ホールコースをサーチし、次にプレイするコースのティーランドに立つとそのコース・ホール開始画面が表示されます。

グリーン方向表示 (スポーツプラスのみ)

ハザード距離表示の最後の画面でPAGEキーを押すと、グリーン方向表示画面が表示されます。更にPAGEキーを押すとグリーン情報画面に戻ります。※グリーン方向表示画面を表示するにはスタンスチェックの設定をオンにしてください。

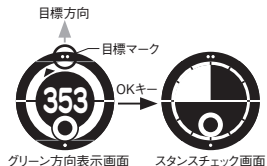
■画面の見方



グリーン方向表示画面
(1グリーン表示)

■目標方向の登録

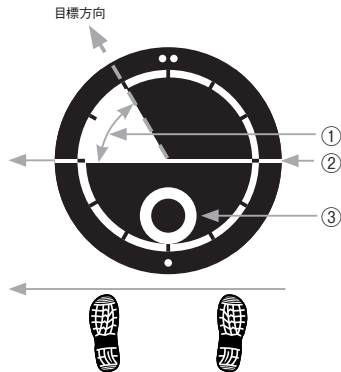
グリーンセンター方向を参考に、本体の目標マークをショットの目標方向に向けて、OKキーを押します。



スタンスチェック (スポーツプラスのみ)

グリーン方向表示画面で登録した目標方向に対して、スタンスラインが平行になる(下図のスタンス誤差角が“0”になる)ようにスタンスします。

■画面の見方 (右利きの場合)



①スタンス誤差角度

・登録した目標方向とスタンスラインの誤差の角度を扇形の領域で示します。

②スタンスライン

・本体を胸の前に置いて、本体のスタンスラインが実際のスタンスラインと平行になるようにします。

③水準器

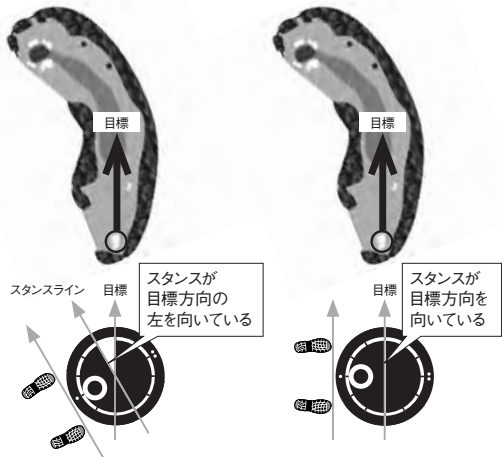


※左利きの場合、スタンス誤差角度は円の右半分に表示されます。

■スタンスチェックの例

スタンス誤差が“0”になるようにスタンスを調整します。

※スタンスチェックを行う場合は、「コンパス校正」(P35)を適時行ってください。



■練習場などでのスタンスチェック

①スタートメニューからスタンスチェックを選択します。



②目標方向登録画面が表示されますので、目標マークを目標に向けてOKキーを押して下さい。

③スタンスチェック画面が表示されます。あとの操作はプレイ中と同じです。

ピン位置設定 (スポーツプラスのみ)

ピン原点からの距離を入力することでピン位置までの距離を表示することができます。原点はセンターまたはフロントに設定することができます。スタートメニュー / ゴルフメニューからピン位置を決定してください。

■ピン表示

オンにすることで、グリーン情報画面でセンターまでの距離の代わりにピン位置までの距離が表示されます。ピン位置までの距離を表示する場合、グリーンターゲットアイコンはPと表示されます。

(工場出荷時: オフ)

※ピン位置データが入力されていても、ピン表示「オフ」の場合は、センター表示になります。



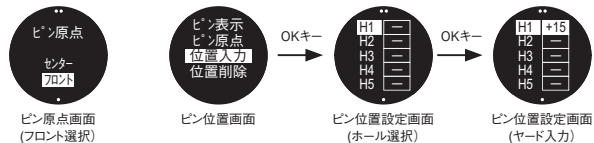
■ピン原点

ピン位置の値を入力する際の原点をセンターまたはフロントに設定します。
(工場出荷時: センター)

■ピン位置入力

設定したいホール番号を選んで値を入力してください。ピン原点からピン位置が奥の場合はプラス、手前の場合はマイナスの値を入力してください。

【例】グリーンフロントから15ヤードにピン位置がある場合



■ピン位置削除

「位置削除」を選ぶと、ピン位置の値をリセットします。ピン位置の値はこのピン位置削除または初期化を実行するまで登録されています。同じ9ホールコースをアウト/インでラウンドするときは、ピン位置削除しなければデータは残っていますのでそのまま利用できます。

時計モード

時計画面

時計画面では現在の時分、年月日、曜日を表示します。

※電源オフすると時刻はリセットされます。



時計画面

スタートメニュー

MENUキーを押すとスタートメニュー画面を表示します。もう一度MENUキーを押すと前の画面に戻ります。



スタートメニュー画面1



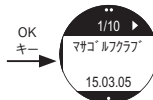
スタートメニュー画面2

スコア履歴

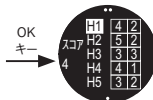
スコアの閲覧や編集をすることができます。スタートメニュー画面でスコアを選択すると、保存されているスコア一覧が表示されますので、閲覧/編集したいスコアをプラス/マイナスキーで選択してください。スコアは最新10プレイまで保存されます。



スタートメニュー画面



スコア履歴画面



スコア編集画面

ショット履歴とスコアデーター一括削除

スコア履歴画面でPAGEキーを押すと削除確認画面が表示されますので削除する場合は『はい』を選択してください。



スコア履歴画面



スコア一括削除画面



スコア一括削除完了画面

スタンスチェック (スポーツプラスのみ)

練習場などでもスタンスチェック機能を活用することができます。(P31参照)

コンパス校正 (スポーツプラスのみ)

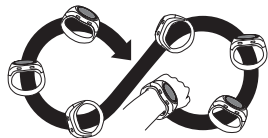
スタンスチェックは電子コンパスを使用していますので、ゴルフ場でプレイ前にコンパスの校正を行ってください。また、プレイ中に方向がおかしいと感じた時は、適時校正を行ってください。

①スタートメニュー/ゴルフメニューでコンパス校正を決定してください。

②電子コンパス校正画面が表示されるので、本体を8の字を描くように動かし続けて下さい。
肩幅くらいの大きさに8の字を描き、1周のスピードは2秒が目安です。(3～5回)

③校正完了しますと、校正完了画面が表示されます。

※付近に高圧鉄塔や電気工作物などがあつたり、金属製品や磁力を帯びた物を装着している場合は電子コンパスが影響を受け、グリーン方向や登録した方向が異なる場合があります。



コンパス校正画面



校正完了画面

システム設定

設定項目

スタートメニュー画面、ゴルフメニュー画面にてシステム設定を選択すると、ご利用状況に合わせて各機能の設定を変更できます。

■GPS時刻修正

GPSから電波を受信して時刻を合わせます。詳細はP15を参照してください。

■タイムゾーン (工場出荷時: +9) ※日本の場合は+9に設定してください。

時差の設定ができます。(グリニッジ標準時を基準: -12 ~ +12)

■メインターゲット (C:センター、F:フロントエッジ) (工場出荷時: C)

グリーンのメインターゲット設定の変更が行えます。

■スタンスチェック (工場出荷時 機能: オン、偏角: 7 ※東京周辺は7)

機能オンオフ設定は「オフ」の時は、GPSキャディーモードのグリーン方向表示、スタンスチェック、コンパス校正をご利用できません。

※オフでもスタートメニューからのスタンスチェック機能は利用できます。

偏角設定は磁気偏角値を設定します。設定値は1度毎に真北からのズレを-40 ~ 40で設定できます。グリーン方向表示を精度よく表示させるにはプレイするゴルフ場の場所により設定値を変えてください。※設定値の目安については、弊社のwebサイトをご覧ください。

■機器ID

機器ID、コースデータとファームウェアバージョンを確認できます。

■初期化

設定を工場出荷状態に戻します。



スタンスチェック
設定画面

PCとの通信機能

本機はパソコンと専用通信ケーブルで接続し、専用ソフトウェアでコースデータ更新、スコアとショット履歴のエクスポートができます。専用ソフトウェア、及び最新のコースデータをダウンロードするためには、グリーンオン倶楽部への加入(無料)が必要です。グリーンオン倶楽部への加入手続きは、弊社のwebサイト(<http://www.greenon.jp/>)から行うことができます。専用ソフトウェアの使い方については弊社webサイトをご覧ください。

■対応OS

専用ソフトウェアの対応OSはWindows Vista / Windows 7、Windows 8 / 8.1、Windows 10ですが、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。特に以下のパソコンについては動作保証いたしかねます。

- ・自作パソコン
- ・プリインストールされているOS以外のOSに変更したパソコン
- ・仮想OSやWindows互換モードのパソコン
- ・日本語版以外のOSがインストールされたパソコン

■Webスコア管理との連携

ザ・ゴルフウォッチ スポルトからエクスポートしたスコアデータをグリーンオン倶楽部のスコア管理システムに登録することで平均スコアやパーオン率等各種データ分析をすることができます。

スマートフォンとの通信機能(BLE) (スポルトプラスのみ)

本機は専用アプリをインストールしたスマートフォンとBLE通信することにより、以下の便利な機能が使用できます。



本商品は、Bluetooth® Ver4.0 (Bluetooth® Low Energy) の省電力通信を可能にした最新のBluetooth® 規格を使用したものです。

機能

- アプリからのピン位置データのダウンロード
- スコアおよびショット履歴をアプリへ転送
- システム設定の設定値の同期

BLEアイコン表示

BLE アイコン		点灯	BLEオンでスマートフォンとペアリングしています(黒地に白)
		点灯	BLEオンでスマートフォンとペアリングしていません(白地に黒)
	アイコンなし	消灯	BLEオフ

※BLE (Bluetooth Low Energy) とは、従来より大幅に低消費電力化された、近距離無線通信技術 Bluetoothの拡張仕様です。

※BLEによる本機とスマートフォン専用アプリとの通信には、スマートフォンのOSがAndroid4.4以降で Bluetooth4.0以上、またはiPhone5以上でiOS8.1以降であることが必要です。

※スマートフォンが上記条件を満たしている場合でも、機種によってはBLE接続ができない場合があります。

※動作確認機器及び動作機能は、弊社webサイトをご参照ください。

ペアリング

各機能は専用アプリ「グリーンオン スポルトプラス」をインストールしたスマートフォンとペアリングすることで使うことができます。スマートフォン側の操作方法や内容は、専用アプリの取扱説明書をご覧ください。

- ①スマートフォンのBluetoothをオンにしてください。
- ②スマートフォンで専用アプリを起動して、本機とのペアリング操作を行います。
- ③専用アプリで「ウォッチ本体のPAGEキー長押し」指示が表示されたら、PAGEキー長押しをして下さい。
- ④ペアリング前はBLEアイコン(白地に黒)が点灯します。
- ⑤スマートフォン画面に表示されたデバイス名「GW sport+」をタップします。
- ⑥ペアリング完了するとBLEアイコン(黒地に白)が点灯します。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、以下の点と弊社webサイトの『ユーザーサポート』内にある『よくある質問』をご確認ください。

Q.電源が入らない、液晶が表示されない

- リセット操作を行ったあと、電源を入れてください。
- 充電を行ったあと、電源を入れてください。

Q.充電できない

- ケーブルを接続しているパソコンの電源が入っているか確認してください。
- AC充電器は弊社販売品のみ動作保証を行っております。
- リセット操作を行ったあと、再度充電を行ってください。
- バッテリーの過充電や過放電している可能性があります。長期間ご使用にならない場合は月に一度充電して保管してください。

Q.バッテリーが切れるのが早い

- GPS使用時は消費電力が大きい為、ラウンド終了後に「プレイ終了」を選んで保管してください。
- ご使用前に満充電状態になっているか確認をしてください。
- バッテリーが劣化しています。バッテリー交換は有償にて承っております。

Q.時刻がずれる

- タイムゾーンの設定を確認してください。日本国内は「+9」にしてください。
- 電源オフにすると時刻をリセットします。電源オン直後は時刻合わせをしてください。

Q.GPSが捕捉できない

- 障害物のない天空の開けた場所で捕捉を行ってください。
- GPS捕捉されるまで10分以上かかる場合があります。
- 充電中はGPS捕捉できないため、ケーブルを外してください。

Q.自動でコース検索ができない

- GPS捕捉に10分以上かかる場合がありますので、プレイ開始を早めに選択してください。
- ティーグラウンドに近づいた場合、コース名とホール番号が表示されることを確認してください。
- コースデータを更新してください。

Q.グリーンまでの距離 が「999」になる

- プレイ中のホール番号を確認してください。
- 別のホールが選択されています。一度プレイを終了して再度コース検索を行ってください。

Q.距離が合わない

- 本機はグリーンまでの水平距離を表示しますので、高低差の大きいホール、ドッグレッグのホールは短く表示されます。
- GPSの再捕捉を行った上で測定し直してください。
- 別のホールが選択されています。一度プレイを終了して再度コース検索を行ってください。
- コースデータを更新してください。

Q.自動でホールが切替わらない

- GPSが捕捉状態であるか確認してください。
- 電波の受信環境によって、ホール更新にくい場合があります。手動でホール更新してください。

Q.ハザード画面を表示しない

- コースから離れている場合はハザード画面は表示されません。

Q.グリーン方向や登録した方向が異なる

- コンパス校正を行って下さい。
- 付近に高圧鉄塔や電気工作物などがあったり、金属製品や磁力を帯びた物を装着している場合は電子コンパスが影響を受けます。

お問い合わせ

お問い合わせは www.greenon.jp

「ユーザーサポート」→「お問い合わせ」からフォームを利用してお問い合わせください。

(株)MASA 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町6-8 PMO日本橋大伝馬町 9F

E-mail : service@greenon.jp

製品仕様

寸法	Φ 45× 13 (厚さ) mm
腕周り	150～220mm
重量	55g (バッテリー含む)
液晶	反射型液晶モノクロ2色
バッテリー	充電式リチウムイオン電池
連続使用時間	GPSキャディモード:約 10時間(常温、BLEオフのみ)
外部インターフェース	クリップ型充電/通信ケーブル
防水性能	3気圧防水
GPS	WGS84測地系、DGPS (SBAS) 対応
センサ	電子コンパス、加速度センサー
使用温度範囲	-10℃～+60℃ (充電時は0℃～+45℃)